



「ファッション」をテーマにした講演会での展示

男女共同参画講座で考える「自分らしさ」

●1月20日～2月10日 計3回 つばめホール

自分らしく生きよう！と言われる時代。でも、そもそも「自分らしさ」って？「ファッション」「防災」「人の心」をテーマに3回の講演会を開催しました。普段はあまり意識しない「自分らしさ」について考える貴重な機会となりました。



「越後つばめの天神講」を動画でPR

●1月29日 市公式YouTubeに公開

▲動画はこちら

おしおあやこ
燕市PR大使でBSN新潟放送の大塩綾子アナウンサーがレポーターを、同じくPR大使で声優の田中秀幸さんがナレーションを担当したPR動画「越後つばめの天神講」。動画はYoutubeで公開中です。



県央基幹病院で竣工式

●2月4日 済生会新潟県央基幹病院

3月1日(金)に開院した県央基幹病院。このたび竣工式が行われました。地域の救急医療や専門性の高い医療の機能が集約され、これまで地域内で受け入れ切れなかった救急搬送の受け皿となる病院を目指します。



力作がズラリ! 良寛書道展

●1月26日～28日 吉田産業会館

良寛さんゆかりの言葉を課題句とした良寛書道展。小学3年生から中学3年生の総勢1,741点の作品が一堂に展示されました。来場者は、つばめっ子が書いた伸びやかで力強い作品の数々に見入っていました。



自分の思いを世界に「英語」で伝えたい!

●2月3日 文化会館

今年の英語スピーチコンテストのテーマは「私が世界に伝えたいこと」。それぞれが興味を持って取り組みたいこと、日本や燕の誇りに思うことを発表しました。ジェスチャーを交えながら、練習を重ねた上手な発音で思いを届けました。



企画展「キセルとパイプ展」を開催

●3月17日(日)まで 産業史料館

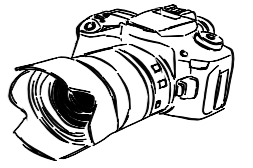
燕はかつてキセルの一大産地で、現在の金属加工産業の礎となっています。燕で作られた作品のほか、キセルとパイプといった和洋の喫煙具を展示。作品だけでなく、写真や資料を通して喫煙文化を紹介しています。



camera view

カメラびゅう

市内の出来事や、頑張っている皆さんの姿を紹介するコーナーです。



施設の内観



まちトープ (machitope) がオープン

●2月6日 周辺住民への内覧会を開催



施設の外観

カフェやシェアラウンジ、図書館などを備えた複合施設「まちトープ」が、燕地区の宮町商店街に完成しました。この施設は「イナカくらしをより豊かに」をコンセプトに、「燕のまちで、いいモノ・コト・ヒトが集まる場所・できる場所」を目指した誰もが利用できる施設です。2月6日からプレオープンし、3月1日(金)にグランドオープンします。

●「広報つばめ」だけでは物足りないあなたへお送りする「Web版カメラびゅう」

https://www.city.tsubame.niigata.jp/keikaku/koho/2_1/index.html

